



- 1 家、外または学校で気が付いた危険なところを5つあげることができる。
- 2 1で気が付いた危険なところを安全にするには、どうするか2人以上で考える。
- 3 2で考えた安全の方法のうち、1つ以上を実際に行うことができる。
- 4 身の周りの危険と安全について、家族や友達に伝える。

■セーフティファースト宣言

“

”

(なまえ)

君をセーフティエキスパートとして認める

チャレンジ完了日 年 月 日 / 隊長 印



リオ ティント

オーストラリアなど世界中の鉱山で鉄鉱石や銅、アルミなどを採掘・生産し、全世界に供給している国際的な資源会社です。日頃は気づかないかもしれませんが、これらの資源は金属などの原料として使用され、さらに車や携帯電話などに形を変え、私たちの日々の生活を支えています。日本は、リオティントにとって最も重要かつ長期にわたる取引パートナーの一つで、現在も250社を超える日本企業へ金属・鉱物資源を輸出しています。

チャレンジ章
コラボレーションバッジ

セーフティエキスパート

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
〒167-0002 東京都杉並区下井草4-1-43

<https://www.scout.or.jp>

チャレンジ章
コラボレーションバッジ

セーフティエキスパート



チャレンジ開始日 年 月 日 なまえ

ちょっと待って！ それ安全かな！？



カブ：今日は楽しみにしていたハイキングだ！ お弁当を持った、レインコートも持った、あれもこれも、ハイキングに必要なものは全部持ったから出発だ！



リーダー：ちょっと待って！ 大切なのはリュックに入る持ち物だけではないんだよ。みんなが楽しく活動するために、「安全」に対する気持ちも忘れてはいけないんだ。活動中はもちろん、家から活動場所に向かうまでも、今回は「安全（セーフティ）」について考えて、専門家（エキスパート）になろう！

セーフティ
エキスパート

1

活動中の作業を通して考えてみよう

今日の活動の中で気を付けなければならないことを、活動を始める前に考えておくことがとても大切だよ。仲間やリーダーと一緒に考えてみよう。

セーフティ
エキスパート

2

危険な個所を探そう

家から活動場所に向かうまで、そして活動場所に到着してから身回りには危険がいっぱい隠れている。活動場所に向かうまでの「危険な場所リスト」を作ってみよう。練習としてまずは、真ん中のイラストから危険な場所を探してみよう。



セーフティ
エキスパート

3

結果を考えよう

自分の行動や仲間の行動がどのような結果につながるかを考えてみよう。その時、その場所によって危険なことがかわってくるよ。真ん中のイラストで、「危険につながっているかもしれない場所を」探してみよう。

セーフティ
エキスパート

4

起こっていることを理解して、安全になる工夫をしよう

いま何が起きているかを落ち着いて考えてみよう。そしてどうすれば安全に乗り越えられるようになるかを考えて、工夫してみよう。真ん中のイラストでは、どこか工夫できるかな？

セーフティ
エキスパート

5

いつでも安全に活動しよう

安全について考えるのは“今日だけ”ではダメだよ。家にいる時も学校に行く時もいつでも気を付けていよう。ケガをしてしまったら楽しい活動に参加できない。安全は全てのことよりも優先される、「安全第一（セーフティファースト）」なんだ。安全ではないと思ったときは、立ち止まる勇気も必要だよ。

安全のポイント

人、場所、用具、服装
気分、体力